



広野ゆうじの

コッコちゃん通信



議 | 会 | 報 | 告

発行者／広野ゆうじ事務所 雲南市木次町寺領275番地 TEL 0854-42-2524 FAX 0854-42-3214
メールアドレス y-hirono@bs.kkm.ne.jp ホームページ https://hironoyuuji.jp



令和7年3月定例会

「雲南市議会の綱紀粛正に
関する決議」を決議



去る2024（令和6）年12月20日雲南市議会議員が、飲食店においてハラスメント行為を行った事案が発生しました。このことにつきまして、被害者の方のもとより、市民の皆様に変ご心配、ご迷惑をおかけしましたことを議員の一人として、深くお詫び申し上げます。

私は、この件を知った時、大変に危機感を持ち、市議会に働きかけ、先輩議員2名の賛同をいただき、「綱紀粛正に関する決議」を決議し、全会一致で採決されました。

今後は、議員研修の強化や、ハラスメント防止対策の条例の制定等を行うことになっていきます。

昨年4月にも、議員の不祥事による辞職があり、再発防止のため、「政治倫理」の側面からも、取り組みを行っていかなくては

ならないと思っております。

※綱紀粛正（こうきしゆくせい）…政治の方針や政治家・役人の態度の乱れを正して厳格にすること

令和7年度 一般会計 当初予算

311億2,000万円（対前年度 18億1,000万円減）

主な予算 市道多久和六重線災害復旧事業 6億8,620万円
大仁農道災害復旧事業 2億200万円
文化施設大規模改修事業 7億8,850万円（ラメールの電気・空調設備等）
6億8,612万円（R7～8債務負担行為 舞台設備等）
雲南市立病院建設改良費 1億6,643万円（医療器械器具の整備等）

令和6年度 一般会計 補正予算（第7号）

補正額 13億5,600万円減額 補正後総額 357億2,154万円

主な補正予算 ふるさと納税推進事業 △1億1,208万円（寄付金額見込み減）

令和7年度雲南市 一般会計予算に対する 修正動議の発議

この修正動議は、文化施設（ラメール）大規模改修の内、舞台設備等を、6億8612万円、令和7年度から令和8年度の債務負担行為により改修する予算案に反対するものです。雲南市の財政状況が厳しい中、もう一度立ち止まって再検討し、身の丈に合った設備となることが必要との判断から、この修正動議に賛成し、先輩議員2名と一緒に発議しました。

残念ながら、この修正案は、賛成5、反対12で、否決されましたが、今後も、雲南市の財政健全化のために、しっかりと働いてゆきたいと思っております。

※債務負担行為…将来の支出を約束する行為

広野ゆうじの 議会報告会

どなたでも、どの会場でもご参加できます。
お気軽にお越しください。

- 2025年5月30日(金) 19:00～(0854-42-0238)
日登交流センター(2階会議室) 雲南市木次町寺領526-3
- 2025年6月4日(水) 19:00～(0854-48-0077)
温泉交流センター(集会室) 雲南市木次町平田799-3
- 2025年6月5日(木) 19:00～(0854-42-1037)
西日登交流センター(ホール) 雲南市木次町西日登990-1
- 2025年6月6日(金) 19:00～(0854-74-0219)
吉田交流センター(農事研修室) 雲南市吉田町吉田1061-1

広野ゆうじの 一般質問

質問1 農業政策について



一般質問
アーカイブ



問 「令和の米騒動」で米価は高騰しているが、雲南市においては、収量の減少や一等米比率の低下等により、農家の生産意欲はあまり高まっていない。温暖化傾向が続く中、適正な品種選択への政策誘導、15鈴以上の経営体の育成と集約化等「儲ける農業の推進」が必要と考える。一方、高齢者の農作業は、介護予防等にも良い影響があり、寄り添った支援が必要。又、将来を担う農業者又は農業理解者を育てるために「食農教育」が必要と考える。市の考え方を伺う。

答 J Aと連携しながら、高品質の米の生産を強化し、近年の気候変動に応じた栽培方法・適切な品種選択等、支援する。大規模化するほど、安定的な経営がなされており、スムーズな圃場整備あるいは法人化が進むよう努める。又、後継者問題の根本的解決には、農業が「利益を

生み出す魅力的な産業」になることが必要で、このことが、耕作放棄地予防に寄与するものと考え、担い手育成・確保に取り組む。高齢者の農業は、健康づくり等に有意義で、又、食農教育によって、将来の農業の担い手育成につながっていく。



大型圃場の稲刈り

質問2 鳥獣害対策について

問 鳥獣害対策については、農家に寄り添った支援が必要。サギの被害は、コウノトリ誤射事件から駆除が行われておらず、漁業被害等、深刻になっている。個体数管理が必要と思うがどうか。

答 今後とも、出前講座等を積極的に、獣害対策専門の地域おこし協力隊により、地域に出向いた指導を進めていく。又、サギ対策については、個体数を減らす対策を今後研究していく。



サギのコロニー

質問3 商業対策について

問 中小零細企業の倒産が高水準となっている。補助金だけでなく、事業者が「自立し、発展する支援」が必要。人財不足は、障がい者や外国人労働者の雇用、又、事業承継は、同族承継だけでなく、第3者承継を含め、より踏み込んだ支援が必要。市の見解を伺う。

答 事業者の経営環境は厳しい状況にある。商工会等支援機関と協力し支援をしていく。人財不足については、多様な人財が働ける環境づくりに協力・理解を求めていく。事業承継については、支援機関と連携を密にしながら取り組んでいく。真に自立して発展していくために、地場産業の振興と域内消費の拡大、高付加価値商品等の国内外へのマーケット拡大、企業誘致や人材確保の取り組みの3つの基本方針により、商工会・金融機関等と連携し取り組む。



雲南市内の小規模工場

質問4 空き家対策について

問 空き家発生予防策は、どのような施策を行い検討しているか。

空き家の減少の目標が必要と考えるがどうか。

答 空き家発生の予防は、空き家の適正管理と活用、啓発等を進めると同時に、建物除却費用の補助、固定資産税の減額措置、片づけ補助金の上限引き上げを行い、空き家流通コーディネートによる支援を行う。空き家は、個人の財産であることから、関与は必要最低限とするが、関係機関と連携し進める。

質問5 自然保護、文化財保護と観光振興について

問 コウノトリ保護のためのNPO法人の設立検討・支援、計画的に民有地等への巣塔の設置、ビオトープ等の設置が必要と思うが、どうか。

答 コウノトリの保護と共生するまちづくりに主体的に取り組むたいという団体が出てくることに期待する。周辺住民の理解と協力が得られれば、積極的に巣塔設置を進める。



コウノトリのペア

問 コウノトリを市の鳥に制定することを提案する。

答 今年状況を見て、判断する。

問 国の重要民俗文化財の菅谷たたら山内の桂の木の樹勢の衰えがある。対策を伺う。

答 改めて樹木医のモニタリング調査を行って、適切に対応する。



菅谷たたら山内

問 トワイライトエクスプレス瑞風バスの立ち寄り地である、「食の杜かやぶきの家」「神楽の宿」のかやぶきの劣化が著しいが、民間のクラウドファンディングによる資金集めを検討したらと思うが、いかがか。

答 「神楽の宿」は、令和7年度予算から計上しており、進めていく。財源は、ふるさと納税も可能性がある。「食の杜」は民間施設であるため、民間のクラウドファンディングも含め、市としてどのように関与していくか検討する。



食の杜かやぶきの家

質問6 県道安来木次線について

問 県道安来木次線真野谷工区改良の早期着工を働きかけていただきたい。

答 現在、概略設計にてルート検討を実施中。様々な期成同盟等の要望活動等を通じて、予算の総額確保にしっかりと働きかけをする。



県道安来木次線真野谷工区

編集後記

雲南市議会議員になって、2回目の定例会を務めさせていただきました。この4か月間、様々な皆様とお会いし、お話をし、一生懸命取り組んできたつもりです。しかし、雲南市の課題は、多いとはいえ、一般質問の6項目は多すぎました。反省しています。雲南市の桜もほぼ満開となりました。今後も、「笑顔輝く 幸せな雲南」になるよう頑張っていきたいと思っております。皆様のご指導、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

廣野祐二

